

甲第〇〇号証

平成・令和 〇〇年（家ホ）第〇〇号

陳 述 書（記載例）

あなた自身（同居親）に関すること

1 生活歴

昭和〇〇年3月 A高校卒業
 昭和〇〇年4月 B会社に入社
 平成〇〇年〇月 B会社を退社
 同年〇月〇日 太郎と婚姻。C県D市の花子の実家で太郎及び花子の父母と生活
 平成〇〇年〇月 E会社に入社
 同年〇月〇日 子X出生
 平成〇〇年〇月〇日 太郎及び子と共に、Y市のアパートに転居
 平成〇〇年〇月〇日 太郎と別居。子と共にY市のアパートで生活

2 就労状況・経済状況

職業 会社員
 勤務先 会社E（G市所在）
 仕事内容 〇〇の製造及び販売業。営業職。得意先回りが多い。
 勤務状況 毎週月曜日から金曜日まで出勤する。勤務時間は、午前9時から午後5時までである。休日出勤はほとんどないが、月末は多忙であり、年に2、3回休日出勤する。残業は、週に2回程度あり、1回の残業は1時間ほどである。
 自家用車で通勤。片道約45分。

収入

給与収入	月収〇〇〇, 〇〇〇円
太郎からの婚姻費用	月額〇〇〇, 〇〇〇円
合計	〇〇〇, 〇〇〇円
賞与	年間〇〇〇, 〇〇〇円

支出（月額）

家賃	〇〇〇, 〇〇〇円
水道光熱費	〇〇, 〇〇〇円
食費	〇〇, 〇〇〇円
保育園費用	〇〇, 〇〇〇円
スイミング月謝	〇〇, 〇〇〇円
.....	〇〇, 〇〇〇円
合計	〇〇〇, 〇〇〇円

3 心身の状況

高血圧により、毎月1回H医院（内科）に通院し、1日2回降圧剤を服用している。
 不眠により、平成〇〇年〇月から毎月1回I病院（心療内科）に通院し、同年〇月まで

睡眠薬及び安定剤を服用していた。症状が軽快したため、平成〇〇年〇月から通院していない。それ以降、特に自覚症状はない。

4 家庭の状況

(1) 1日のスケジュール

【平日】

- 6:45 花子が起床する。
- 7:00 花子が子を起こし、一緒に朝食をとる（メニューはトーストと果物、牛乳など）。
- 8:10 子と保育園に向かう。
- 9:00 出勤
- 17:00 退社
- 17:50 保育園に子を迎えに行く。
- 18:10 帰宅。子の相手をしながら夕食を作る。
- 19:00 子と一緒に夕食をとる。夕食後、子と遊ぶ。
- 20:00 子と一緒に入浴する。
- 21:00 子を寝かしつける。
- 22:00 洗濯等をすませて就寝する。

【休日】

- 8:00 花子が起床し、子を起こす。
- 8:30 子と一緒に朝食をとる。
- 9:00 洗濯や掃除などをする。子と遊ぶ。
- 12:00 子と一緒に昼食をとる（外食することもある。）。
- 13:30 子と一緒に近くの公園に遊びに行ったり、買物に行ったりする。
- 16:00 帰宅する。
- 18:30 子と一緒に夕食をとる。
- 19:30 子と一緒に入浴する。
- 21:00 子を寝かしつける。
- 22:00 就寝する。

(2) 住居の状況

間取りは、甲〇号証（間取り図）のとおり。間取り図の洋室1を子ども部屋として使い、洋室2を花子と子の寝室として使っている。

子の保育園は車で5分の距離にある。

(3) 同居者とその状況

子 △△X(4) 平成〇〇年〇月〇日生 保育園児

子に関すること

1 生育歴

- 平成〇〇年〇月〇日 子X出生。花子の実家で、太郎及び花子の父母と生活
- 平成〇〇年〇月〇日 Y市のアパートに転居。太郎及び花子と生活
- 平成〇〇年〇月〇日 〇〇保育園に入園
- 平成〇〇年〇月〇日 花子と共に、Y市のアパートで生活。

2 別居前の監護の実情

花子が、授乳、オムツ換え、寝かしつけ、健診や病院の受診などを主に行っていた。

太郎は、仕事から帰宅後、子を風呂に入れたり、週に2、3回オムツを替えたりしていた。幼稚園への送迎や行事参加も花子が行った。運動会と父親参観には太郎も参加した。

3 心身の状況

(1) 病歴

出生後数日して黄だんが出たが、治療を要せずですぐ治まった。

3歳ころにアトピー性皮膚炎の診断を受けた。以後、定期的に通院しており、現在は月2回通院し、内服薬と塗り薬を処方されている。腕や脚の関節部分に症状が見られるが、それ以外は目立つ症状はない。アレルギー検査の結果は甲〇号証を参照。

アトピー性皮膚炎のほかは、たまに風邪をひくくらいで目立った病歴はない。

予防接種は、これまでのところすべて接種済みである。(甲〇号証参照)

(2) 発育、健康状態、性格等

生後3～4か月で首がすわり、1歳で歩行ができた。おむつは、3歳のころにはほぼ外れ、4歳では完全に外れた。トイレに自分で行って用を足すことができ、おねしょもたまにする程度でほとんどない。言葉は1歳半ころから「パパ」、「ママ」などの発語が見られ、3歳ころから急激に語彙が増え、現在はかなりやりとりができる。服の着脱も自分で行える。これまで発育は順調で、これといった問題はない。

明るく、人見知りもしない。

4 現在の生活状況

(1) 子の1日の平均的なスケジュール

	時刻	備考
起床	7:00 頃	起こす人は花子
朝食	7:30 頃	一緒に食事をする人は花子
登校・登園	8:10 頃	幼稚園等に送っていくのは花子
昼食(家に居る場合)	: 頃	一緒に食事をする人は花子
下校・降園	17:50 頃	幼稚園等に迎えに行くのは花子
夕食	18:30 頃	一緒に食事をする人は花子
就寝	21:00 頃	寝かしつけるのは花子

(2) 保育所、幼稚園又は学校での状況

保育園名 Y市立F保育園

所在地 Y市〇〇1-1-1

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

出席状況 月曜日から金曜日まで通園している。今年度は、発熱等により、3日欠席した。発熱により、早退したことが1回ある。

(3) 監護補助者の有無及び状況

- ・母 ○○洋子(60) 昭和○○年○月○日生 パート
住所 J市○○1-1-1
心臓病により、平成○○年○月から1か月間入院した。現在も月1回通院、服薬している。
- ・妹 ○○美幸(25) 昭和○○年○月○日生 アルバイト
住所 J市○○2-2-2
健康状態に問題はない。

(4) 別居後の監護の実情

日常的には花子が保育園の送迎や身の世話をしている。

母は、花子宅から徒歩5分の場所に住んでおり、花子が仕事の都合で保育園の迎えに行けないときは、花子の代わりに迎えに行き、夕食の用意をする。母が保育園の迎えに行くことは、月に3、4回ある。

妹は、花子宅から自転車で10分の場所に住んでおり、週末に、花子と一緒に子連れで遊びに出掛けたり、子の遊び相手をする。

(5) 別居親との交流の状況

毎月1回、日曜日の午前10時から午後3時まで面会交流を行っている。

(6) 紛争に対する子の認識の程度

花子と太郎がうまくいっていないことは何となく分かっているようだが、裁判のことについては、理解できていないようである。

今後の監護方針に関すること

1 予定している監護環境及び態勢（親族等による監護補助の態勢を含む。）

引き続き現在の住居に住み、花子の母及び花子の妹の補助を受けながら、監護を続ける予定である。現在の監護態勢から変わる予定はない。

2 今後の養育方針

規則正しい生活習慣を身につけさせたい。自分のことは自分でできるように育てる。

3 別居親と子との面会交流の在り方

これまでどおり、毎月1回、太郎と子が交流することは構わない。

令和○○年○○月○○日

原告 ○ ○ ○ ○ 印